

教科目標

医療専門課程

専攻科医療秘書専攻（昼間１年制）

養成目的

医療事務職として社会貢献する人材を育成することを目的とする。診療報酬請求においてはDPC算定におけるより高い知識・技術が必要となり、医療ICTの普及に伴って、電子カルテ操作や、ネットワーク管理などの知識も必要となっている。時代の変化に伴った業界が求める人材の育成を行い、医療機関から信頼される人材を育成する。

教育目的（ミッション）

専門学校および短期大学卒業以上の学歴を有する者に対し、医療秘書短期養成を行い、DPCなどの診療報酬請求に加え、ICD分類や医療情報、統計関連業務、また電子カルテシステム操作など、現代の医療現場で求められている最新の知識・技術を学び、各種資格取得を目指す。

養成目標（到達目標）

診療報酬請求をはじめとした、各種知識・技能を身につけ、相手の立場に立った配慮、心遣いができるホスピタリティマインドを兼ね備えた人材の育成を目標とする。

取得目標資格

1. 診療情報管理士（診療情報管理士専攻修了者）
2. 医療秘書技能検定
3. 医事コンピュータ技能検定
4. 診療報酬請求事務能力認定試験
5. 秘書技能検定
6. サービス接客実務検定

就職分野

大学病院、総合病院、医事システム開発メーカー、調剤薬局、クリニックなど。

職種

病院窓口、医療マネジメント職、診療情報管理士、医療システム管理者、医事コンピュータインストラクターなど。